

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス（存在意義）

サステナブルな環境をデザインする力で、人と地球の未来を幸せにする。

自己資本比率
23%以上LTV
65%未満D/Eレシオ
3.0倍未満ROE
9%以上

② 中長期の経営戦略

1. 不動産事業の安定成長

50年以上の実績とネットワークを活かし、厳選した仕入れと環境配慮型不動産開発、高品質サービスで総合的な不動産サービスを推進。

3. アセットマネジメント強化

REIT・私募ファンド・再生可能エネルギーファンドなど多様な資産運用を展開。運用受託資産規模拡大とフィービジネス成長。

2. エネルギー事業の拡大

太陽光発電を中心に陸上風力・バイオマスへ多様化し、PPA（電力販売契約）モデルを推進。第2の柱としての成長を目指す。

4. 資本効率と財務規律

ROIC管理による投資最適化、ポートフォリオ構築、資金調達多様化で財務基盤強化と厳格な財務規律維持。

③ 対処すべき課題

① 不動産市況への対応

- ・不動産価格高止まり・建築費高騰・金利上昇リスクへの対応体質構築。
- ・全国8営業拠点での厳選用地選別と顧客ニーズに合った商品展開。
- ・流動化事業でレジデンス開発に注力しポートフォリオ最適化。

② ESG対応と脱炭素実現

- ・脱炭素社会・サステナブル街づくり・Well-being向上・ガバナンス強化の4テーマ推進。
- ・新築分譲マンションのZEH化推進と再生可能エネルギー電源の多様化。
- ・温室効果ガス削減の中長期目標設定とモニタリング実施。

③ 人材確保・育成と働き方改革

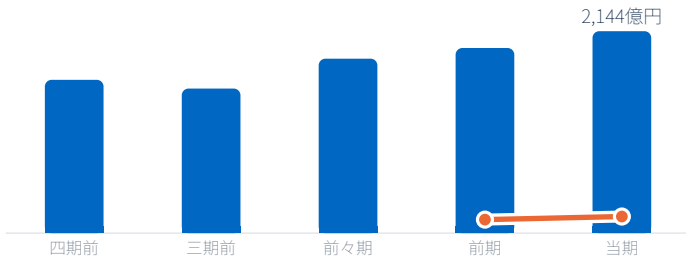
- ・ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン推進による優秀人材確保。
- ・階層別研修拡充と適正な評価・報酬制度による強固な組織構築。
- ・リモートワーク環境整備・地域限定社員制度で従業員幸福度向上。

面接で使えるポイント

- ・2030年長期ビジョン『地域社会のタカラであれ。』の実現に向け…
- ・全国8営業拠点で地域に根ざした事業展開をしながら、50年以上の実績を活かした総合不動産サービスを提供している。
- ・脱炭素社会実現とESG対応を重点課題に、太陽光・陸上風力・バイオマスなど再生可能エネルギーで新原動力創出を進める。

証券コード 8897

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,144億円営業利益率
8.2%財務健康度
35点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 56.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
831万円

不動産業内 38位/130社

平均年齢
39.1歳

不動産業内 69位/131社

平均勤続
2.6年

不動産業内 119位/131社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

